

## 第1節

# 安心して健やかに暮らせるまちづくり

(健康福祉分野では、安心して健やかに暮らせるまちづくりを進めます。)

|   |         |    |     |        |
|---|---------|----|-----|--------|
| 【事業名】 地域中核病院高度化整備事業費  |         |    |     |        |
| 【説明項目】 市街地再開発事業による仙北組合総合病院の移転改築について   |         |    |     |        |
| 【予算額】   |         |    |     |        |
| 【21年度】 0千円 【22年度】 211,938千円 【増減額】 211,938千円   |         |    |     |        |
| 1. 事業の目的<br>少子・高齢化の進む中、市民の健康や生命の安全を支える地域医療の充実は、ますますその重要性を増している。<br>このような中、地域医療の中核病院として位置付けられている仙北組合総合病院は、老朽化が著しく施設維持管理が困難になっているうえ、施設自体が狭隘であるため、最新医療設備の設置が困難となっており、新たな病院建設が必要となっている。   |         |    |     |        |
| 2. 事業の目標<br>地域の医療提供体制の確保・充実を図り、市民の健康と安全を守るため仙北組合総合病院を移転改築する。<br>現在策定中の中心市街地活性化基本計画の中で、病院建設を核とした(仮称)「大仙市大曲通町再開発事業」が中核事業として位置付けられており、また、県が計画している地域医療再生計画では「中核病院医療機能高度化事業」として13億円が移転改築の費用に当てられる。   |         |    |     |        |
| 1) 市街地再開発事業の活用<br>[ 市街地再開発事業により、仙北組合総合病院の移転場所を確保すると共に、空き店舗や未利用地の有効活用を図ることができる。<br>中心市街地活性化基本計画が認定された場合は補助率の割り増しがある。 ]   |         |    |     |        |
| 2) 仙北組合総合病院建築に対する支援措置<br>[ 市街地再開発事業により建築する仙北組合総合病院の取得費用の一部を補助予定 ]   |         |    |     |        |
| 3. 事業の概要<br>1) 旧ヤマサ周辺及び現病院施設を整備するため市街地再開発事業を行うもので、仙北組合総合病院の移転改築などの事業区域内の整備を行う事業組合に対して補助金を交付する。<br>また、市街地再開発事業を行うための都市計画決定支援業務委託を行う。<br>◆平成22年度予算の内訳<br>・委託料 9,870千円(都市計画決定支援業務委託)<br>・補助金 200,800千円(事業計画・基本設計・権利変換計画等)<br>(内、国費-100,400千円・県費-50,000千円)<br>・事務的経費 1,268千円(旅費、消耗品費、保険料)<br>◆市街地再開発事業計画の内容<br>施工者-市街地再開発組合(予定)<br>所在地-大曲通町1番・8番・大曲福住町7番の一部<br>区域面積-約20,734㎡<br>整備施設-病院・店舗及び事務所(複合棟)・バスターミナル・児童福祉施設・高齢者福祉施設・立体駐車場<br>◆年次スケジュール<br>平成22年度 事業計画・基本設計・権利変換計画作成<br>平成23年度 実施設計・権利変換計画作成<br>平成24～27年度 建築工事<br>北街区(現J.C・公設ビル等)<br>平成23年度第4四半期-解体<br>平成24～25年度-建築工事(病院・複合棟・バスターミナル)<br>南街区(現病院等)<br>平成26～27年度-解体及び建築工事<br>(児童福祉施設・高齢者福祉施設・立体駐車場) |         |    |     |        |
| 4. 財源内訳 (単位:千円)   |         |    |     |        |
| 予算額   | 国県支出金   | 市債 | その他 | 一般財源   |
| 211,938   | 150,400 |    |     | 61,538 |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 健康増進センター

**【事業名】** 予防接種経費  
**【説明項目】** 予防接種経費について

**【予算額】**  
**【21年度】** 73,029 千円 **【22年度】** 72,961 千円 **【増減額】** △ 68 千円

1. 事業の目的  
 予防接種法に基づき感染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進を図る。

2. 事業の目標  
 ・ 定期予防接種の接種率の向上  
 ・ 感染症に対する知識の啓発

3. 事業の概要  
 ①乳幼児及び児童・生徒定期予防接種 54,961千円  
 ・ 委 託 先：大曲仙北医師会、秋田県医師会  
 ・ 集団接種(ポリオ)：市内3カ所に接種会場を集約し、接種機会を増加  
     大曲保健センター(12回)、西仙北保健センター(6回)、仙北保健センター(12回)  
 ・ 個別接種：26医療機関で実施  
     BCG、三種混合、日本脳炎、二種混合、麻しん及び風疹  
 ※H19年8月の麻しん(はしか)排除計画により、中学1年生及び高校3年生相当年齢の者への定期予防接種の実施継続(～H24年まで)  
 (H22年度麻しん風しん接種対象者数：中学1年生763人、高校3年生相当885人)

②高齢者インフルエンザ予防接種 18,000千円  
 ・ 委 託 先：秋田県医師会  
 ・ 実 施 方 法：県内接種協力医療機関での個別接種  
 ・ 1人当たりの助成額： 変更 1,500円 → 1,200円(接種料金の4割程度)

| 項 目    | 17年度   | 18年度   | 19年度   | 20年度   | 21年度予算 | 22年度予算 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 対象数(人) | 27,638 | 28,179 | 28,390 | 29,186 | 29,000 | 29,000 |
| 接種数(人) | 14,101 | 14,111 | 15,083 | 16,298 | 14,713 | 15,000 |
| 接 種 率  | 51.02% | 50.08% | 53.13% | 55.84% | 50.73% | 51.72% |
| 補助額(円) | 2,000  | 2,000  | 1,500  | 1,500  | 1,500  | 1,200  |

③ 新型インフルエンザ予防接種  
 今後の国の動向や21年度実績を踏まえ、補正対応とする。

4. 財源内訳

(単位：千円)

| 予算額    | 国県支出金 | 市債 | その他 | 一般財源   |
|--------|-------|----|-----|--------|
| 72,961 |       |    |     | 72,961 |

# 事業説明書

新規・継続

課所名 市立大曲病院

|   |            |                               |            |                 |
|---|------------|-------------------------------|------------|-----------------|
| 【事業名】 市立大曲病院事業  |            |                               |            |                 |
| 【説明項目】 市立大曲病院事業   |            |                               |            |                 |
| 【予算額】   |            |                               |            |                 |
| 収益的収支【21年度】   | 914,568 千円 | 【22年度】                        | 949,576 千円 | 【増減額】 35,008 千円 |
| 資本的収支【21年度】   | 81,611 千円  | 【22年度】                        | 98,314 千円  | 【増減額】 16,703 千円 |
| 1. 事業の目的  |            |                               |            |                 |
| <p>市民の健康保持に必要な医療の提供を行なう。<br/>                 精神科的症状を呈する患者に対し、適切で良質な医療の提供を行ない、安定した療養生活の継続や自立、社会復帰の支援をする。</p>  |            |                               |            |                 |
| 2. 事業の目標  |            |                               |            |                 |
| <p>標榜科目・・・精神科、神経科（、内科）<br/>                 病床数・・・・・・120床（一般精神病棟70床、認知症病棟50床）<br/>                 入院及び外来診察の実施（年間取扱患者数）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入院・・・・・・41,975人（1日当たり115人）                         <ul style="list-style-type: none"> <li>一般精神病棟・・・・24,820人（1日当たり68人）</li> <li>認知症病棟・・・・17,155人（1日当たり47人）</li> </ul> </li> <li>・外来・・・・・・14,163人                         <ul style="list-style-type: none"> <li>外来・・・・・・13,851人</li> <li>訪問看護・・・・・・312人（1日当たり2人、週3日52週実施）</li> </ul> </li> </ul> |            |                               |            |                 |
| 3. 事業の概要  |            |                               |            |                 |
| <p>平成21年に策定した病院改革プランに基づき、経営の効率化を目指しながら、地域医療の充実を図る。<br/>                 入院に関しては、一般精神病棟、認知症病棟ともに在院日数の長期化対策を念頭に、新規の入院患者の受け入れに努めるとともに、総合病院と老人介護施設等の中間に位置する病院として患者の受け入れを行ない、外来に関しては、年々患者が増加している傾向にあり、在宅支援の観点からの訪問看護・指導事業も含め、更なるサービスの向上を目指しながら患者の確保に努める。<br/>                 今後の病院の目指す方針の実現のため、職員の配置は医師4名、看護師等医療技術者55名、事務（精神保健福祉士含む）6名の定数を確保し、非常勤医師1名、嘱託職員（看護師等）2名、臨時・パート職員5名の合計73名とする。</p>   |            |                               |            |                 |
| 【収益的収支予算】   |            |                               |            |                 |
| 病院事業収益  | 949,576 千円 |                               |            |                 |
| 医業収益  | 708,151 千円 | （うち入院 544,734千円、外来 160,457千円） |            |                 |
| 医業外収益   | 241,425 千円 | （うち一般会計負担金 240,255千円）         |            |                 |
| 病院事業費用  | 949,576 千円 |                               |            |                 |
| 医業費用  | 897,520 千円 |                               |            |                 |
| 医業外費用   | 50,556 千円  |                               |            |                 |
| 予備費   | 1,500 千円   |                               |            |                 |
| 【資本的収支予算】   |            |                               |            |                 |
| 資本的収入   | 0 千円       |                               |            |                 |
| 資本的支出   | 98,314 千円  |                               |            |                 |
| （収入額が支出額に不足する額は、過年度損益勘定留保資金で補てん）  |            |                               |            |                 |
| 4. 財源内訳 <span style="float: right;">（単位：千円）</span>  |            |                               |            |                 |
| 予算額   | 国県支出金      | 市債                            | その他        | 一般財源            |
| 収益的収支 949,576   |            |                               | 709,321    | 240,255         |
| 資本的収支 98,314  |            |                               | 98,314     |                 |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 児童家庭課

|   |  |             |              |                  |               |
|---|--|-------------|--------------|------------------|---------------|
| 【事業名】   | 子ども手当（児童手当含む）                            |             |              |                  |               |
| 【説明項目】  | 子ども手当の支給について                             |             |              |                  |               |
| 【予算額】   |  |             |              |                  |               |
| 【21年度】  | 639,485千円                                | 【22年度】      | 1,243,004 千円 | 【増減額】 603,519 千円 |               |
| 1. 事業の目的  |  |             |              |                  |               |
| 未来を担う子どもたちを、社会全体で応援する。（国の政策による。）  |  |             |              |                  |               |
| 2. 事業の目標  |  |             |              |                  |               |
| <p>児童を養育している保護者に対し、こども手当を支給することにより、児童の養育に係る経済的負担を軽減するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を図る。</p> <p>●本制度の実施により、義務教育修了までの児童を養育する全保護者が受給対象になり、かつ、児童手当制度以上に受給額が増加することから、これまで市単独で実施してきた「すこやか子育て手当金」については、H21年度で廃止とする。</p>                        |  |             |              |                  |               |
| 3. 事業の概要  |  |             |              |                  |               |
| 【対象者】   | 義務教育修了までの全児童                             |             |              |                  |               |
| 【支給額】   | 26,000円/月額（但し、H22年度は半額の13,000円）          |             |              |                  |               |
| 【財源】  | 原則、全額国庫負担（但し、H22年度は旧児童手当制度負担分を市が従来とおり負担） |             |              |                  |               |
| 【子ども手当と児童手当の関係】   |  |             |              |                  |               |
|   | 区 分                                      | 人数          | 従来の児童手当      | 子ども手当            |               |
|   | 3歳未満児 一律                                 | 1,479       | 10,000       | → 13,000         |               |
|   | 3歳以上児                                    | 第1・2子 4,778 | 5,000        | → 13,000         |               |
|   |  | 第3子以降 503   | 10,000       | → 13,000         |               |
|   | 児童手当非該当者 一律                              | 25          | -            | → 13,000         |               |
|   | 中学1年～3年 一律                               | 2,094       | -            | → 13,000         |               |
| <p>○制度は4月から実施され、22年度は10か月予算。（支給月は以下の3回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6月 支払 4～5月分（2か月分）</li> <li>・ 10月 支払 6～9月分（4か月分）</li> <li>・ 2月 支払 10～1月分（4か月分）</li> </ul> <p>※H23年2～3月分については、H23年4～5月分と併せ、H23年度予算としてH23年6月支給。</p> |  |             |              |                  |               |
| 【対象者と支給額】   |  |             |              |                  |               |
|   | 項目                                       | 人数          | 児童手当(2ヶ月)    | 子ども手当(10ヶ月)      | 合計            |
|   | 児童手当受給者                                  | 6,760       | 88,630,000   | 878,878,000      | 967,508,000   |
|   | 児童手当非該当者                                 | 25          |              | 3,250,000        | 3,250,000     |
|   | 中学1年～3年生                                 | 2,094       |              | 272,246,000      | 272,246,000   |
|   | 合 計                                      | 8,879       | 88,630,000   | 1,154,374,000    | 1,243,004,000 |
| ※児童手当(2ヶ月)は、H22年2・3月支給分   |  |             |              |                  |               |
| 4. 財源内訳   |  |             |              |                  |               |
| （単位：千円）   |  |             |              |                  |               |
| 予算額   | 国県支出金                                    | 市債          | その他          | 一般財源             |               |
| 1,243,004   | 1,097,584                                |             |              | 145,420          |               |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 児童家庭課

|  |        |                 |                             |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
|--|--------|-----------------|-----------------------------|--------|-----|-------|----|-----|------|--------|--------|--|--------|--------|
| <b>【事業名】</b> 地域児童健全育成推進事業費<br><b>【説明項目】</b> 放課後児童クラブの実施について  |        |                 |                             |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| <b>【予算額】</b><br><b>【21年度】</b> 67,818 千円 <b>【22年度】</b> 90,383 千円 <b>【増減額】</b> 22,565 千円   |        |                 |                             |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| <b>1. 事業の目的</b><br>保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対し、適切な遊びの場を与える等、放課後児童健全育成事業を行うことにより、児童の健全な育成を図ることを目的とする。   |        |                 |                             |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| <b>2. 事業の目標</b><br>放課後児童クラブの設置により、低学年の児童に対し、適切な遊びの場を与え、その子どもの健全な育成を図るとともに、保護者が安心して働くことができる。  |        |                 |                             |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| <b>3. 事業の概要</b><br><b>【実施箇所】</b><br>H22年度 18箇所 (H21年度 14箇所)<br>大曲小学校内の児童クラブを3分割、大曲地域の内小友・角間川に新設<br><b>【利用者負担】</b><br>H22年度から土曜日の開設時間が半日から1日に延長されることから、月額の利用者負担金を現行5,000円から6,000円に改定。(ひとり親家庭3,000円/人、生活保護世帯無料)<br>また、2人以上入会している家庭は、2人目以降半額  |        |                 |                             |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| 地域   | 実施箇所   | H22年度<br>利用見込み数 | 開設場所                        |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| 大曲地域   | 11カ所   | 284人            | 大曲小学校3、桂児童センター、花館小学校、東大曲小学校 |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
|  |        |                 | 藤木小学校、大川西根小学校、四ツ屋公民館        |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
|  |        |                 | <b>【新規】</b> 内小友小学校、角間川小学校   |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| 神岡地域   | 1カ所    | 30人             | 神宮寺小学校                      |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| 西仙地域   | 1カ所    | 25人             | 刈和野小学校                      |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| 中仙地域   | 1カ所    | 50人             | 元中仙幼稚園                      |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| 協和地域   | 1カ所    | 30人             | 協和児童館                       |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| 南外地域   | 1カ所    | 13人             | 南檜岡小学校                      |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| 仙北地域   | 1カ所    | 30人             | 高梨小学校                       |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| 太田地域   | 1カ所    | 30人             | 太田公民館                       |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| 合計   | 18カ所   | 492人            |                             |        |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| <b>4. 財源内訳</b><br><div style="text-align: right;">(単位：千円)</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="text-align: center;">予算額</td> <td style="text-align: center;">国県支出金</td> <td style="text-align: center;">市債</td> <td style="text-align: center;">その他</td> <td style="text-align: center;">一般財源</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">90,383</td> <td style="text-align: center;">19,154</td> <td></td> <td style="text-align: center;">30,294</td> <td style="text-align: center;">40,935</td> </tr> </table> |        |                 |                             |        | 予算額 | 国県支出金 | 市債 | その他 | 一般財源 | 90,383 | 19,154 |  | 30,294 | 40,935 |
| 予算額  | 国県支出金  | 市債              | その他                         | 一般財源   |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |
| 90,383   | 19,154 |                 | 30,294                      | 40,935 |     |       |    |     |      |        |        |  |        |        |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 児童家庭課

【事業名】 病児・病後児保育事業費

【説明項目】 病児・病後児保育事業の利用について

【予算額】

【21年度】 6,756 千円 【22年度】 10,520 千円 【増減額】 3,764 千円

## 1. 事業の目的

子どもが病氣中あるいは病氣回復期のため、保育所や幼稚園での集団保育ができない場合や、家族で看護できない場合、医療機関に付設された施設で一時的に預かることで、保護者の子育てと就労の両立を支援することを目的とする。

## 2. 事業の目標

共稼ぎで子育てをしている家庭のため、病氣の子供を安心して預けられる環境を作り、子育てと就労の両立を支援する。なお、利用率の向上を図るため、今後も事業の周知に努める。

## 3. 事業の概要

- 委託先 吉村クリニック（定員：1日4人）  
生和堂医院（定員：1日5人）
- 利用時間 月～金曜日 午前8時～午後6時  
土曜日 午前8時～午後1時
- 利用料金 1,000円（生保世帯：無料・市外者：2,000円）

- 委託料内訳 10,372千円
  - 吉村クリニック 6,604,000円
  - 生和堂医院 3,768,000円

※ 生和堂医院はH21年10月に開設

## 4. 財源内訳

（単位：千円）

| 予算額    | 国県支出金 | 市債 | その他 | 一般財源  |
|--------|-------|----|-----|-------|
| 10,520 | 5,540 |    | 530 | 4,450 |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 児童家庭課

**【事業名】** ファミリー・サポート・センター事業費  
**【説明項目】** ファミリー・サポート・センターの開設について

**【予算額】**  
**【21年度】** 140 千円 **【22年度】** 2,334 千円 **【増減額】** 2,194 千円

**1. 事業の目的**  
 ファミリー・サポート・センターは、地域において「育児の援助を受けたい者」（ファミリー会員）と「育児の援助を行いたい者」（サポート会員）が行う会員制の相互援助活動を支援することにより、子育てを行っている家庭が仕事と育児を両立できる環境を整備することを目的とする。

**2. 事業の目標**  
 ファミリー・サポート・センター事業のPRに努め、会員数の増大を図り、仕事と子育ての両立ができるよう支援する。

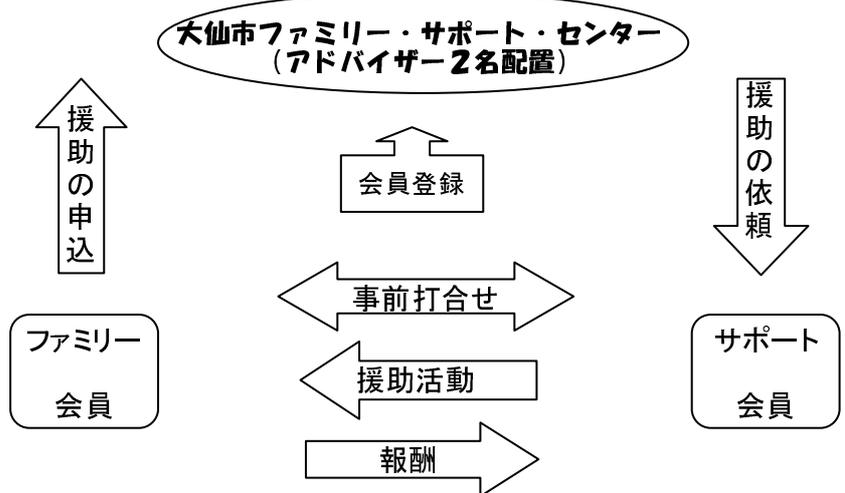
**3. 事業の概要**

- ファミリー会員：原則、市内在住で3か月以上の乳児から小学校3年生までの児童の保護者
- サポート会員：市内在住で、育児や保育に理解と熱意のある人
- アドバイザーの配置：ファミリー会員とサポート会員の連絡調整、2名配置

開設時期：平成22年10月1日（予定）  
 開設場所：公共施設に設置を検討  
 開設時間：午前8時30～午後5時15分（月～金）  
 活動時間：午前7時～午後7時  
 報 酬：基準1時間500円：その後30分ごとに250円追加  
 （サポート会員へ直接支払い）

事業概要

- ①会員の募集
- ②相互援助活動の調整等
- ③会員に対して相互援助に必要な知識を付与するための講習会の開催
- ④会員同士の交流を深め、情報交換の場を提供するための交流会の開催
- ⑤子育て支援関連施設・事業との連絡調整



**4. 財源内訳** (単位：千円)

| 予算額   | 国県支出金 | 市債 | その他 | 一般財源  |
|-------|-------|----|-----|-------|
| 2,334 | 1,000 |    |     | 1,334 |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 児童家庭課

【事業名】 要支援児童保育対策事業費

【説明項目】 支援を要する園児への保育支援員の配置について

【予算額】

【21年度】 28,043 千円 【22年度】 39,670 千円 【増減額】 11,627 千円

## 1. 事業の目的

特別に支援を要する入所児童を保育するための支援員を配置し、児童の福祉の向上を図る。

## 2. 事業の目標

園児に対する支援の充実を図り、かつ就学時にも適切な配慮を行えるよう支援する。

- ・ 保育サービスにおいて要望がある「支援を要する園児」に対する適切な保育のため支援員を配置。
- ・ 「支援を要する園児」や支援員に対し適切な指導助言を行う保育アドバイザーを設置。

## 3. 事業の概要

特別に支援を要する入所児童を保育するための支援員（加配保育士）の配置及び支援員に対し、適切な助言を行う保育アドバイザーの設置（児童家庭課内）

- 現在、市内認可・へき地保育所には「障がいを持つ子」32名のほか、障がいを持たないが「何らかの支援を要する子」64名が入所。

H22年度、前年度より5名の支援員を増員。

※支援員増員：中仙西保育園、高畑へき地保育園、大曲東・大曲南・はなだて保育園に各1名増員

| 区 分        | 支援員等 | 支出予定額    | 備 考                     |
|------------|------|----------|-------------------------|
| 公立認可保育所    | 6人   | 11,288千円 | 障害を持つ子:5名、支援を要する子:8名    |
| 公立へき地保育所   | 1人   | 2,261千円  | 支援を要する子:9名              |
| (福)大曲保育会   | 18人  | 15,562千円 | 障がいを持つ子:15名、支援を要する子:38名 |
| (福)大空大仙    | 12人  | 9,528千円  | 障害を持つ子:12名、支援を要する子:9名   |
| 保育アドバイザー設置 | 1人   | 1,031千円  |                         |
| 計          | 38人  | 39,670千円 |                         |

## 4. 財源内訳

(単位：千円)

| 予算額    | 国県支出金  | 市債 | その他 | 一般財源   |
|--------|--------|----|-----|--------|
| 39,670 | 10,700 |    |     | 28,970 |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 児童家庭課

|   |                 |               |               |                 |
|---|-----------------|---------------|---------------|-----------------|
| 【事業名】 法人立保育所補助金   |                 |               |               |                 |
| 【説明項目】 法人立保育所に対する補助金について  |                 |               |               |                 |
| 【予算額】   |                 |               |               |                 |
| 【21年度】  | 230,250 千円      | 【22年度】        | 246,586 千円    | 【増減額】 16,336 千円 |
| 1. 事業の目的  |                 |               |               |                 |
| 良好な保育サービスを維持・継続し、かつ法人経営の安定化を図ることを目的とする。   |                 |               |               |                 |
| 2. 事業の目標  |                 |               |               |                 |
| 共働き家庭の増加等にもない、保育に欠ける児童が増加しており、運営費負担金のほか、運営事業及び施設改修に係る補助金を法人に助成することにより、適切な保育所運営を図り、児童福祉の向上を目指すものである。 |                 |               |               |                 |
| 3. 事業の概要  |                 |               |               |                 |
| 社会福祉法人大曲保育会及び、社会福祉法人大空大仙に対する補助金。  |                 |               |               |                 |
| 補助事業の種類   | (福) 大曲保育会       | (福) 大空大仙      | 合 計           |                 |
| 経営安定支援事業  | 4,763,901 円     | 11,907,488 円  | 16,671,389 円  |                 |
| 通園バス運行事業  | 円               | 29,543,191 円  | 29,543,191 円  |                 |
| 施設管理費補助   | 円               | 5,545,092 円   | 5,545,092 円   |                 |
| 派遣人件費 (事務局)   | 22,339,362 円    | 15,329,911 円  | 37,669,273 円  |                 |
| 派遣人件費 (施設)  | 円               | 152,790,753 円 | 152,790,753 円 |                 |
| 施設整備事業  | 円               | 4,365,657 円   | 4,365,657 円   |                 |
| 計   | 27,103,263 円    | 219,482,092 円 | 246,585,355 円 |                 |
| ※経営安定支援事業・・・法人本部にかかる経費を補助   |                 |               |               |                 |
| 通園バス運行事業・・・通園バスを運行している園の人件費および燃料費等の経費分を補助   |                 |               |               |                 |
| 施設管理費補助・・・保育単価に含まれる管理費と実際にの管理費との差額分を補助  |                 |               |               |                 |
| 派遣人件費・・・保育単価に含まれる人件費と実際の人件費との差額分を補助   |                 |               |               |                 |
| 施設整備事業・・・園の修繕、増改築にかかる経費を補助  |                 |               |               |                 |
| ○通園バス運行・・・中仙東保育園・協和保育園・仙北南保育園・船岡保育園<br>みつば保育園・淀川保育園   |                 |               |               |                 |
| ○施設整備内訳   |                 |               |               |                 |
| 保育園名  | 工事内容            | 補助額           |               |                 |
| 刈和野保育園  | 0歳児室間仕切り工事      | 1,029,468 円   |               |                 |
| 中仙東保育園  | ベランダ階段・土間補修及び塗装 | 840,045 円     |               |                 |
| おおた保育園  | 屋根塗装            | 2,496,144 円   |               |                 |
| 計   |                 | 4,365,657 円   |               |                 |
| 4. 財源内訳   |                 |               |               |                 |
| (単位：千円)   |                 |               |               |                 |
| 予算額   | 国県支出金           | 市債            | その他           | 一般財源            |
| 246,586   |                 |               |               | 246,586         |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 健康増進センター

|   |        |    |     |        |
|---|--------|----|-----|--------|
| <b>【事業名】</b> 母子保健推進費<br><b>【説明項目】</b> 妊婦健康診査について  |        |    |     |        |
| <b>【予算額】</b><br><b>【21年度】</b> 49,041 千円 <b>【22年度】</b> 56,041 千円 <b>【増減額】</b> 7,000 千円   |        |    |     |        |
| <b>1. 事業の目的</b><br>母子保健法及び妊婦健康診査事業実施要綱により、妊婦の疾病の早期発見及び早期治療を促進し、妊婦の保健管理の向上を図るとともに、安心して妊娠・出産できる環境づくりに努める。   |        |    |     |        |
| <b>2. 事業の目標</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ 妊娠初期（12週未満）での母子手帳交付申請の広報掲載等による周知</li> <li>・ 異常妊娠や他疾患の早期発見と保健指導</li> </ul>   |        |    |     |        |
| <b>3. 事業の概要</b><br><b>①妊婦健康診査等</b> 妊婦の健康管理と経済的負担軽減のため、健診の無料化を継続<br><div style="text-align: right;">53,859千円</div> <p>妊婦健診14回の無料化を継続。（9回分は1/2国庫補助あり）<br/>         ※県外へ里帰りする妊婦健診に全額助成 880千円</p> <b>【昨年度からの変更点】</b><br>健診委託単価の増額：88,000円 → 93,500円<br>但し、14回のうち市町村単独5回分は据え置き、9回分を5,500円アップ。<br>（増額負担の内訳：国負担分1/2 2,750円、市負担分1/2 2,750円）<br>市町村負担額：59,250円 → 62,000円 <b>②妊婦歯科健診</b> 妊婦歯科健診1回（県補助1/2）<br><div style="text-align: right;">1,000千円</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委 託 先：秋田県歯科医師会</li> </ul> <b>③母子手帳交付</b> 希望する分室において交付<br><div style="text-align: right;">428千円</div> <b>④パパママ教室</b> 仙北保健センターを会場に、3講座4クール実施<br><div style="text-align: right;">299千円</div> <p style="text-align: center;"><b>【第1講座】妊婦体操 【第2講座】沐浴実習 【第3講座】パパの妊婦体験</b></p> <b>⑤出産前後小児保健指導</b> 小児科医と産婦人科医の連携による出産や育児の指導を実施<br><div style="text-align: right;">232千円</div> <b>⑥乳幼児健康相談</b><br><div style="text-align: right;">63千円</div> <b>⑦離乳食教室</b> 5か月児対象の前期離乳食指導と、9～10か月児対象の後期離乳食指導を実施<br><div style="text-align: right;">160千円</div> |        |    |     |        |
| <b>4. 財源内訳</b>  |        |    |     |        |
| (単位：千円)   |        |    |     |        |
| 予算額   | 国県支出金  | 市債 | その他 | 一般財源   |
| 56,041  | 18,019 |    |     | 38,022 |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 健康増進センター

|   |       |    |     |        |
|---|-------|----|-----|--------|
| <b>【事業名】</b> 乳幼児健康診査費<br><b>【説明項目】</b> 乳幼児健康診査について  |       |    |     |        |
| <b>【予算額】</b><br><b>【21年度】</b> 12,542 千円 <b>【22年度】</b> 12,114 千円 <b>【増減額】</b> △ 428 千円   |       |    |     |        |
| <b>1. 事業の目的</b><br>母子保健法に基づき心身の発達途上にある乳幼児に対し、健康診査を実施することで、乳幼児の健康の保持及び増進を図る。   |       |    |     |        |
| <b>2. 事業の目標</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診査の受診率の向上</li> <li>・乳幼児の疾病の早期発見及び早期治療</li> <li>・同世代の子どもを持つ保護者同士の情報交換及び交流の場の確保</li> </ul>   |       |    |     |        |
| <b>3. 事業の概要</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>○ 健診機会の増加というニーズに対応し、大仙市内の健診会場を3カ所に集約した上で、それぞれの健診を毎月実施。</li> <li>○ 4か月児健診を利用し、ブックスタート事業（絵本の読み聞かせ）を図書館と共催で実施。</li> </ul> <p>①乳幼児健康診査及び歯科健康診査 <span style="float: right;">12,114 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委 託 先 : 大曲仙北医師会 ・大曲仙北歯科医師会</li> <li>・集 団 健 診 : 4ヶ月児、7ヶ月児、1歳6ヶ月児、3歳児</li> <li>・集団歯科健診: 1歳6ヶ月児、2歳6ヶ月児、3歳児</li> <li>・健 診 会 場 : 大曲保健センター、仙北保健センター、西仙北保健センター</li> <li>・個 別 健 診 : 10ヶ月児（13医療機関で実施）</li> </ul> |       |    |     |        |
| <b>4. 財源内訳</b> <span style="float: right;">(単位: 千円)</span>  |       |    |     |        |
| 予算額   | 国県支出金 | 市債 | その他 | 一般財源   |
| 12,114  |       |    |     | 12,114 |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 健康増進センター

|   |       |    |     |       |
|---|-------|----|-----|-------|
| <b>【事業名】</b> 産科医等確保支援事業費補助金<br><b>【説明項目】</b> 産科医等確保支援事業費補助金について   |       |    |     |       |
| <b>【予算額】</b><br><b>【21年度】</b> 0 千円 <b>【22年度】</b> 6,000 千円 <b>【増減額】</b> 6,000 千円   |       |    |     |       |
| <b>1. 事業の目的</b><br>産科医療機関及び産科医確保を図るため、国及び県との協調により、分娩手当を支給する医療機関へ助成する。   |       |    |     |       |
| <b>2. 事業の目標</b><br>分娩を取り扱う医療機関へ財政支援を行うことにより、身近な地域で安心して出産できる環境の整備に資するもの。   |       |    |     |       |
| <b>3. 事業の概要</b><br>○産科医療機関及び産科医等確保を図るため、国県及び市において、分娩手当を支給する医療機関に対する助成制度。<br>○就業規則等で産科医に分娩手当を定めている分娩施設に対して、1分娩につき1万円を限度に補助。年間の分娩数を600件と見込む。<br><b>【市内対象医療機関】</b><br>分娩施設が減少しており、対象は現在3施設のみ（H21年度は2施設）<br>・仙北組合総合病院<br>・佐藤レディースクリニック<br>・くしま産婦人科医院（H22年2月開業）<br><b>【財源】</b><br>国1/3、県1/3、市1/3 |       |    |     |       |
| <b>4. 財源内訳</b>  |       |    |     |       |
| (単位：千円)   |       |    |     |       |
| 予算額   | 国県支出金 | 市債 | その他 | 一般財源  |
| 6,000   | 4,000 |    |     | 2,000 |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 援護福祉課

|  |  |               |                                  |
|--|--|---------------|----------------------------------|
| <b>【事業名】</b>   | 障がい者施設整備事業費  |               |                                  |
| <b>【説明項目】</b>  | 障がい者施設整備事業の事業内容について  |               |                                  |
| <b>【予算額】</b>   |  |               |                                  |
| <b>【21年度】</b>  | 0 千円   | <b>【22年度】</b> | 43,055 千円 <b>【増減額】</b> 43,055 千円 |
| <b>1. 事業の目的</b>  |  |               |                                  |
| 障がい者の社会復帰や社会参加を目指した通所及び入所施設の整備事業への財政支援を通じ、障がい者の自立の促進を図る。   |  |               |                                  |
| <b>2. 事業の目標</b>  |  |               |                                  |
| 社会福祉法人あけとおりが建設を進めている障がい者自立支援施設「就労継続支援B型」の開設と円滑な運営  |  |               |                                  |
| <b>3. 事業の概要</b>  |  |               |                                  |
| <b>(1) 障がい者自立支援施設建設計画について</b>  |  |               |                                  |
| (ア) 事業主体   | 社会福祉法人あけとおり会   | 代表者           | 理事長 小松 忠二                        |
| (イ) 建設予定地  | 旧神岡保育園跡地   | 面積            | 5,441,81㎡                        |
| (ウ) 施設の概要  |  |               |                                  |
| ①施設の種別、規模  | 通所型で定員45名(JR最寄り駅から送迎あり) 鉄骨造平屋建 延床面積 1,236㎡   |               |                                  |
| ②事業の目標等  | 一般企業の雇用に結びつかない障がい者の方に、就労等の機会を提供し、生産活動に必要な知識や能力の維持向上を図るサービスを行い、将来安定した就労ができる事を目標とする。 |               |                                  |
| ③建設事業費   | 363,535,450円   |               |                                  |
| ④事業内容  |  |               |                                  |
| ・ 仕事内容   | 高齢者施設や病院等の私物、白衣、おしぼり等の洗濯   |               |                                  |
| ・ 営業日  | 土・日・祝祭日及び年末・年始を除く毎日  |               |                                  |
| ・ 時間   | 8:30～17:30   |               |                                  |
| ・ 事業の流れ  | 次ページ参照   |               |                                  |
| ⑤職員  | 施設長1名  | 事務員2名         | 指導員5名 パート若干名                     |
| ⑥地域との連携  |  |               |                                  |
| (ア)  | 施設内への地域交流スペースの確保(町内住民の集会、会議、研修等で利用)  |               |                                  |
| (イ)  | 施設が実施するサマーフェスティバル等への町内住民の招待  |               |                                  |
| (ウ)  | 町内神社祭典等、地域行事への積極的参加  |               |                                  |
| (エ)  | 施設ボランティアの受け入れや施設維持、管理への町内会有志の参加  |               |                                  |
| ⑦建設事業スケジュール  |  |               |                                  |
| 平成22年9月  | 工事着工   | 23年5月         | 竣工                               |
|  |  | 23年6月         | 外構工事、植栽                          |
|  |  | 23年7月         | 開設                               |
| <b>(2) 市の対応(支援)について</b>  |  |               |                                  |
| 懸案である市の障がい者福祉の拡充とともに、厳しい経済情勢下にあつての雇用確保という地域経済上の効果等、市にとっては極めて有為な事業との観点から、事業者が建設予定地として望んでいる旧神岡保育園敷地について、園舎を解体・整地し、当該用地に提供するとともに、建設費の一部を助成する。 |  |               |                                  |
| (ア)  | 旧神岡保育園舎の解体及び整地 16,387,350円   |               |                                  |
| (イ)  | 建設費支援 26,667,000円  |               |                                  |
| <b>【助成内容】</b>  |  |               |                                  |
| 自己財源のうち、国庫補助分にあたる管理棟・工場棟、特殊備品に係る部分について、国庫補助の残である1/3に1/2を乗じて得た額を市の補助として計上。  |  |               |                                  |

《事業費》

| 区分      | 総事業費         | 国庫補助金        |              | 市補助金               | 自己財源<br>(借入金等含) |
|---------|--------------|--------------|--------------|--------------------|-----------------|
|         |              | 補助基準額①       | 補助金(2/3)②    | (①-②)×1/2          |                 |
| 管理棟・工場棟 | 220,750,000円 | 130,000,000円 | 86,666,000円  | <b>21,667,000円</b> | 112,417,000円    |
| 特殊備品    | 77,373,450円  | 30,000,000円  | 20,000,000円  | <b>5,000,000円</b>  | 52,373,450円     |
| その他     | 65,412,000円  |              |              |                    | 65,412,000円     |
| 合計      | 363,535,450円 | 160,000,000円 | 106,666,000円 | <b>26,667,000円</b> | 230,202,450円    |

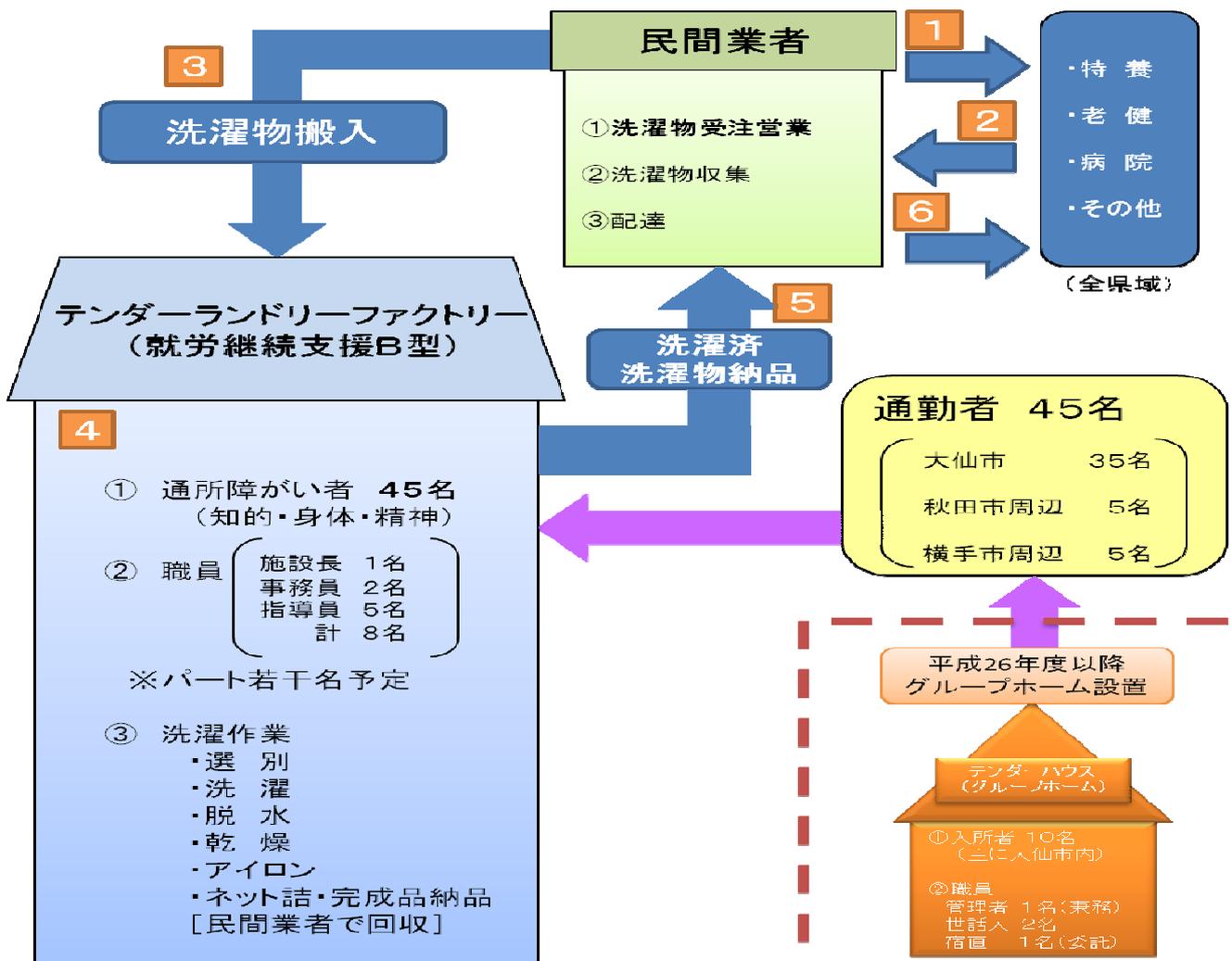
4. 財源内訳

(単位：千円)

| 予算額   | 国県支出金 | 市債     | その他 | 一般財源  |
|-------|-------|--------|-----|-------|
| #REF! |       | 21,300 |     | #REF! |

## 就労継続支援B型事業の流れ

- 高齢者施設、病院等からの洗濯物の収集と本施設(テnderランドリーファクトリー)への搬入、洗濯済洗濯物の回収と依頼先への配達は、有償で民間業者が行い、本施設は洗濯作業のみである。
- 3 は、洗濯物の流れの順序を示したもの。



# 事 業 説 明 書

新規 ・ (継続)

課所名 健康福祉部 援護福祉課

|  |           |   |           |        |            |
|--|-----------|---|-----------|--------|------------|
| 【事業名】 介護サービス事業費  |           |   |           |        |            |
| 【説明項目】 介護サービス事業について  |           |   |           |        |            |
| 【予算額】  |           |   |           |        |            |
| 【21年度】   | 58,208 千円 | 【22年度】  | 56,869 千円 | 【増減額】  | △ 1,339 千円 |
| 1. 事業の目的   |           |   |           |        |            |
| <p>要援護高齢者及びひとり暮らし高齢者並びにその家族等に対し、要介護状態にならないための介護予防サービス、生活支援サービス又は家族介護支援サービスを提供することにより、自立生活の継続と生活の質の確保を図り、総合的な保健福祉の向上に資することを目的とする。</p> |           |   |           |        |            |
| 2. 事業の目標   |           |   |           |        |            |
| <p>下記の各種サービス事業を実施することにより、策定した高齢者プラン（平成21～23年度）の各種事業目標量の達成を目指す。</p>   |           |   |           |        |            |
| 3. 事業の概要   |           |   |           |        |            |
| ① 要介護者移送サービス事業   | 60千円      | 移送用車両（リフト付き及びストレッチャー装着車両等）による利用者宅と医療機関の間の送迎を行うサービス。利用者負担なし。   |           |        |            |
| ② 軽度生活援助事業   | 4,589千円   | 概ね65歳以上の単身又は高齢者のみの世帯であって日常生活上の援助を必要とする者に、軽易なサービスの提供を受けられる助成券を年間36枚を上限として交付。利用券1枚の利用につき、市民税課税世帯350円、均等割のみ課税世帯300円、非課税世帯250円の利用者負担あり。生活保護世帯は無料。シルバー人材センターに事業委託。 |           |        |            |
| ③ 介護予防デイサービス事業   | 29,880千円  | 概ね60歳以上の要介護状態になるおそれのある者に対し、入浴・給食・体力向上トレーニング等のサービスを提供。利用者負担700円/回。県南ふくし会及び市社会福祉協議会に事業委託。   |           |        |            |
| ④ 高齢者等生活相談事業   | 1,943千円   | 高齢者やその家族の様々な相談に応じるため、各総合支所単位で月に2回の相談窓口の開設及び専門家による定期的な相談会の開催等。市社会福祉協議会に事業委託。   |           |        |            |
| ⑤ 緊急通報体制等整備事業  | 13,264千円  | 65歳以上の単身又は高齢者のみの世帯等を対象に、緊急通報装置を設置(貸与)し、在宅生活における緊急時の安全確保の一助とするもの。利用者負担として、市民税課税世帯600円、均等割のみ課税世帯400円、非課税世帯200円。生活保護世帯は無料。市社会福祉協議会に事業委託。                         |           |        |            |
| ⑥ 生きがい活動支援通所事業   | 2,947千円   | 自宅に閉じこもりがちな高齢者に対し、公民館や集会所等で健康相談や日常動作訓練等のサービスを提供。1回あたり利用者負担100円。   |           |        |            |
| ⑦ 家族介護者ヘルパー受講支援事業  | 90千円      | 家族を介護している又は介護した経験がある者で、訪問介護員養成研修講座2級の課程を修了した場合、30,000円を上限に受講費用の一部を助成。   |           |        |            |
| ⑧ 家族介護用品支給事業   | 1,660千円   | 要介護4又は5と認定された高齢者を在宅で介護している市民税均等割のみ課税世帯に対し、介護用品購入券を年度内50,000円分を上限に交付。券による購入先は指定業者のみ。   |           |        |            |
| ⑨ 家族介護慰労金支給事業  | 2,220千円   | 要介護4又は5と認定された高齢者を在宅で介護している市民税非課税世帯に対し、月額5,000円を支給。  |           |        |            |
| ○ 事務費(郵便料)   | 216千円     |   |           |        |            |
| 4. 財源内訳  |           |   |           |        |            |
| (単位：千円)  |           |   |           |        |            |
| 予算額  | 国県支出金     | 市債  | その他       | 一般財源   |            |
| 56,869   |           |   | 7,985     | 48,884 |            |



# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 援護福祉課

| <b>【事業名】</b> はり、灸、マッサージ施術費助成事業費<br><b>【説明項目】</b> はり、灸、マッサージ施術費助成事業について   |       |    |       |       |     |       |    |     |      |        |  |  |       |       |
|--|-------|----|-------|-------|-----|-------|----|-----|------|--------|--|--|-------|-------|
| <b>【予算額】</b><br><b>【21年度】</b> 14,080 千円 <b>【22年度】</b> 11,600 千円 <b>【増減額】</b> △ 2,480 千円  |       |    |       |       |     |       |    |     |      |        |  |  |       |       |
| <b>1. 事業の目的</b><br><br>70歳以上の高齢者の健康保持、増進を図ることを目的とする。   |       |    |       |       |     |       |    |     |      |        |  |  |       |       |
| <b>2. 事業の目標</b><br><br>事業内容の周知を図り、より多くの高齢者の方々の利用向上を目標とする。  |       |    |       |       |     |       |    |     |      |        |  |  |       |       |
| <b>3. 事業の概要</b><br><br><ul style="list-style-type: none"> <li>○ 申請により、市内に住所を有する70歳以上の高齢者に対し、施術費助成券を交付。<br/>申請は、援護福祉課又は各総合支所市民課の窓口にて受付。</li> <li>○ 交付枚数は、申請月に応じて、年度内24枚を限度に交付。</li> <li>○ 助成額は、施術一回あたり800円。</li> <li>○ 施術費助成券は、指定施術所で利用可能。<br/>※ 施術指定所とは、はり、きゅう、マッサージの施術免許を有し、保健所に営業の届出をしている事業所で、市に施術所指定申請を行い、その指定を受けた事業所。</li> <li>○ 平成22年度は、14,500枚の利用を見込む。</li> </ul>  |       |    |       |       |     |       |    |     |      |        |  |  |       |       |
| <b>4. 財源内訳</b><br><br><div style="text-align: right;">(単位：千円)</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">予算額</th> <th style="width: 20%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 20%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">11,600</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">4,640</td> <td style="text-align: center;">6,960</td> </tr> </tbody> </table> |       |    |       |       | 予算額 | 国県支出金 | 市債 | その他 | 一般財源 | 11,600 |  |  | 4,640 | 6,960 |
| 予算額  | 国県支出金 | 市債 | その他   | 一般財源  |     |       |    |     |      |        |  |  |       |       |
| 11,600   |       |    | 4,640 | 6,960 |     |       |    |     |      |        |  |  |       |       |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 援護福祉課

|   |       |    |       |       |
|---|-------|----|-------|-------|
| <b>【事業名】</b> 温泉ふれあい入浴サービス事業費<br><b>【説明項目】</b> 温泉ふれあい入浴サービス事業について  |       |    |       |       |
| <b>【予算額】</b><br><b>【21年度】</b> 9,835 千円 <b>【22年度】</b> 9,527 千円 <b>【増減額】</b> △ 308 千円   |       |    |       |       |
| <b>1. 事業の目的</b><br><br>市内の市関連温泉施設及び第3セクターが運営する温泉入浴施設を利用していただき、高齢者等の健康の保持及び増進に資することを目的とする。   |       |    |       |       |
| <b>2. 事業の目標</b><br><br>高齢者等に温泉利用券を交付し、市関連温泉施設の利用を促すことにより、対象者の健康増進を図る。   |       |    |       |       |
| <b>3. 事業の概要</b><br><br>対象者が指定された温泉施設の入湯料を減額又は免除を受けるときは、申請により年度内24枚を限度に温泉券を交付。<br><br>(対象者)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ 申請により満60歳から満69歳までの者で、身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者    <b>【2分の1に減額】</b></li> <li>・ 申請により満70歳から満79歳までの者    <b>【2分の1に減額】</b></li> <li>・ 申請により満80歳以上の者    <b>【免除】</b></li> <li>・ 一人年間24枚を上限に申込制により交付。</li> </ul><br>(指定温泉施設)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ 嶽の湯 (神岡)    ・ ユメリア (西仙北)    ・ 四季の湯 (協和)</li> <li>・ 南外ふるさと館    ・ さくら荘 (中仙)    ・ 中里温泉 (太田)    ・ 柵の湯 (仙北)</li> </ul><br>(指定温泉施設への補填方法)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ 減額の場合 … 減額の2/3補填。</li> <li>・ 減額の場合 … 減額の2/4補填。</li> </ul> |       |    |       |       |
| <b>4. 財源内訳</b>  |       |    |       |       |
| (単位：千円)   |       |    |       |       |
| 予算額   | 国県支出金 | 市債 | その他   | 一般財源  |
| 9,527   |       |    | 6,138 | 3,389 |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 援護福祉課

|   |            |        |            |                 |
|---|------------|--------|------------|-----------------|
| 【事業名】 法人立介護保険施設等補助金・貸付金   |            |        |            |                 |
| 【説明項目】 社会福祉法人大仙ふくし会に対する財政支援事業関連予算について   |            |        |            |                 |
| 【予算額】   |            |        |            |                 |
| 【21年度】  | 142,158 千円 | 【22年度】 | 217,998 千円 | 【増減額】 75,840 千円 |
| 1. 事業の目的  |            |        |            |                 |
| <p>公立で運営している介護保険施設等を法人運営に移行することから、引受法人である社会福祉法人大仙ふくし会が、永続的に安定した法人経営となることを目的とする。</p>   |            |        |            |                 |
| 2. 事業の目標  |            |        |            |                 |
| <p>社会福祉法人大仙ふくし会に運転資金の貸付をするとともに、法人移行に伴って発生する派遣職員の人件費（法人本部への派遣職員人件費の全額及び施設への派遣職員人件費の一部）、初期電算導入経費及び施設老朽化に伴う施設介護環境向上対策に係る費用を補助することにより、法人経営の安定化に資する。</p>           |            |        |            |                 |
| 3. 事業の概要  |            |        |            |                 |
| <p>(1) 貸付金及び補助金交付の相手方 (住所) 大仙市神宮寺字本郷道南78番地<br/>(名称) 社会福祉法人大仙ふくし会 理事長 伊藤辰郎</p>   |            |        |            |                 |
| <p>(2) 財政支援 217,998千円</p>   |            |        |            |                 |
| 【内訳】  |            |        |            |                 |
| ●補助金の額 97,998千円   |            |        |            |                 |
| ○施設運営費補助事業 78,790千円   |            |        |            |                 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人本部派遣職員人件費（3人） 20,182千円</li> <li>・法人施設派遣職員人件費（58人）の一部 54,141千円</li> <li>・初期電算導入経費 4,467千円</li> </ul>                 |            |        |            |                 |
| ○施設介護環境向上対策費補助事業 19,208千円   |            |        |            |                 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物修繕（桜寿苑屋根塗装、居室、手洗場改修） 13,355千円</li> <li>・設備・備品修繕（桜寿苑厨房冷暖房設備改修） 4,835千円</li> <li>・備品更新（桜寿苑洗濯乾燥機更新） 1,018千円</li> </ul> |            |        |            |                 |
| ●貸付金の額 120,000千円  |            |        |            |                 |
| ○社会福祉法人大仙ふくし会の経常運転資金  |            |        |            |                 |
| 4. 財源内訳   |            |        |            |                 |
| (単位：千円)   |            |        |            |                 |
| 予算額   | 国県支出金      | 市債     | その他        | 一般財源            |
| 217,998   | 0          | 0      | 120,000    | 97,998          |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 援護福祉課

【事業名】 介護老人福祉施設介護サービス事業特別会計

【説明項目】 特別養護老人ホームに関する経費について

【予算額】

【21年度】 644,680 千円 【22年度】 304,913 千円 【増減額】 △ 339,767 千円

## 1. 事業の目的

施設サービス計画に基づき、入浴、排泄、食事等の介護、社会生活上の相談及び援助、機能訓練、健康管理並びに療養上の援助を行うことにより、利用者が有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようにすることを目的とし、かつ利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場となりサービスを提供する。

## 2. 事業の目標

- (1) 職員勤務時間と職員配置の均衡を図り、夜勤職員配置加算を現行職員で取得し、増収を図る。
- (2) 施設の修繕を施し、利用者が安全で安心できるサービス環境の向上を図る。
- (3) 設備、備品の更新を施し、介護サービス提供水準の維持を図る。
- (4) 法人施設への円滑な移管のための業務の見直しを図る。

(効果)

- ・ 要介護者を入所させることにより、在宅介護の不安を解消することができる。
- ・ 利用者が地域との交流を通じて充実した生活を送ることができる。

## 3. 事業の概要

| 項 目    | 愛幸園<br>(20年度法人化) | 桜寿苑<br>(21年度法人化) | 峰山荘<br>(22年度法人化<br>予定) | 福寿園<br>(23年度法人化<br>予定) |
|--------|------------------|------------------|------------------------|------------------------|
| 所在地域   | 神岡               | 中仙               | 協和                     | 南外                     |
| 開設年月   | H11/4            | H7/10            | S55/4                  | S60/9                  |
| 入所定員   | 54名              | 56名              | 80名                    | 50名                    |
| 短期入所定員 | 16名              | 14名              | 2名                     | 8名                     |
| 正職員数   | 34名              | 36名              | 30名                    | 28名                    |
| 臨時等職員数 | 4名               | 5名               | 21名                    | 9名                     |
| 併設施設   | デイサービス<br>ケアハウス  | デイサービス<br>ケアハウス  |                        | デイサービス                 |
| 21年度予算 | 16,092           | 45,228           | 317,672                | 265,688                |
| 22年度予算 | 16,059           | 44,137           | 1,325                  | 243,392                |
| 比 較    | △ 33             | △ 1,091          | △ 316,347              | △ 22,296               |

\*愛幸園、桜寿苑、峰山荘については公債費のみ。

## 4. 財源内訳

(単位：千円)

| 予算額     | 国県支出金 | 市債 | その他     | 一般財源   |
|---------|-------|----|---------|--------|
| 304,913 |       |    | 206,443 | 98,470 |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 援護福祉課

|   |                           |                          |            |                |
|---|---------------------------|--------------------------|------------|----------------|
| 【事業名】 介護老人保健施設介護サービス事業特別会計  |                           |                          |            |                |
| 【説明項目】 老人保健施設に関する経費について   |                           |                          |            |                |
| 【予算額】   |                           |                          |            |                |
| 【21年度】  | 828,868 千円                | 【22年度】                   | 831,078 千円 | 【増減額】 2,210 千円 |
| 1. 事業の目的  |                           |                          |            |                |
| <p>要介護状態となった利用者に対し、介護保険関係法令の趣旨に従って医学的管理下における機能訓練、看護、介護等の施設サービスを提供するとともに、市域の中核施設となるべく、保健医療福祉サービス提供者及び関係機関と綿密な連携を図り、利用者が地域において総合的なサービスを受けることができるよう努め、居宅生活への復帰を支援する。</p>   |                           |                          |            |                |
| 2. 事業の目標  |                           |                          |            |                |
| <p>(1) 夜勤職員配置加算を取得し、増収を図る。(八乙女荘)<br/>         (2) リハビリ提供加算、リハビリ機能強化加算を取得し、増収を図る。(幸寿園)<br/>         (3) 施設の修繕を施し、利用者が安全で安心できるサービス環境の向上を図る。<br/>         (4) 設備、備品の更新を施し、介護サービス提供水準の維持を図る。<br/>         (5) 法人施設への円滑な移管のため、業務内容の見直しを図る。</p> |                           |                          |            |                |
| (効果)  |                           |                          |            |                |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リハビリを中心に行っており、在宅復帰の可能性が見込まれる。</li> <li>・ 常勤の医師による緊急時の対応と適切な処置が可能。</li> </ul>   |                           |                          |            |                |
| 3. 事業の概要  |                           |                          |            |                |
|   | 八乙女荘<br>(平成23年度法人化<br>予定) | 幸寿園<br>(平成23年度法人化<br>予定) |            |                |
| 項 目   | 中仙                        | 西仙北                      |            |                |
| 所在地域  | H1/4                      | H2/3                     |            |                |
| 開設年月  | 五十嵐 卓                     | 佐藤 龍彦                    |            |                |
| 管理者(医師)   | 90名                       | 84名                      |            |                |
| 入所定員  | 空ベット利用                    | 空ベット利用                   |            |                |
| 短期入所定員  | 9名                        | 15名                      |            |                |
| デイケア定員  | 42名                       | 40名                      |            |                |
| 正職員数  | 12名                       | 11名                      |            |                |
| 臨時職員数   | 407,522                   | 421,346                  |            |                |
| 21年度予算  | 414,032                   | 417,046                  |            |                |
| 22年度予算  | 6,510                     | △ 4,300                  |            |                |
| 比 較   |                           |                          |            |                |
| 4. 財源内訳   |                           |                          |            |                |
| (単位：千円)   |                           |                          |            |                |
| 予算額   | 国県支出金                     | 市債                       | その他        | 一般財源           |
| 831,078   |                           |                          | 750,319    | 80,759         |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 健康福祉部 援護福祉課

|                                  |            |               |            |                       |
|----------------------------------|------------|---------------|------------|-----------------------|
| <b>【事業名】</b> 老人デイサービス事業特別会計      |            |               |            |                       |
| <b>【説明項目】</b> デイサービス事業に関する経費について |            |               |            |                       |
| <b>【予算額】</b>                     |            |               |            |                       |
| <b>【21年度】</b>                    | 147,373 千円 | <b>【22年度】</b> | 151,337 千円 | <b>【増減額】</b> 3,964 千円 |

## 1. 事業の目的

支援や介護が必要となった利用者が、可能な限り在宅での生活を継続できるよう、通所により健康チェック、入浴、食事の提供、機能訓練、趣味活動の各種サービスを提供する。また、利用者の家族の介護相談に対しアドバイスを送り、家族介護への不安の解消に努める。

## 2. 事業の目標

- (1) 「協和デイサービスセンター」「デイサービスセンターなんがい」で時間延長を実施し、増収を図る。
- (2) 施設の修繕を施し、利用者が安全で安心できる施設での生活や、良質なサービスを提供する。
- (3) 設備、備品の更新を施し、介護サービス提供水準の維持を図る。
- (4) 利用者を増やすため居宅介護事業所との連携を進める。
- (5) 法人施設へ円滑移管する為の業務の見直しを図る。

### (効果)

- ・利用者の社会的孤立感の解消と心身の機能の維持、家族の身体的・精神的負担の軽減が図られる。
- ・予防介護の実施により、利用者が可能な限りその居宅で自立した日常生活を営むことができる。

## 3. 事業の概要

| 項目     | 愛幸園<br>デイサービスセンター<br>(20年度法人化) | 桜寿苑<br>デイサービスセンター<br>(21年度法人化) | 福寿園<br>デイサービスセンター<br>(23年度法人化<br>予定) | 協和デイサービスセンター   | デイサービスセンター<br>なんがい  |
|--------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|----------------|---------------------|
| 所在地    | 神岡                             | 中仙                             | 南外                                   | 協和             | 南外                  |
| 開設年月   | H11/4                          | H7/10                          | S60/9                                | H12/4          | H16/4               |
| 通所定員   | 16名                            | 20名                            | 25名                                  | 25名            | 18名                 |
| 正職員数   | 5名                             | 5名                             | 7名                                   | 1名<br>(介護5名社協) | 1名<br>(介護5名社協)      |
| 臨時等職員数 | 2名                             | 2名                             | 2名                                   | 3名             | 0名                  |
| 併設施設   | 特養<br>ケアハウス                    | 特養<br>ケアハウス                    | 特養                                   | 生活支援ハウス        | 生活支援ハウス<br>介護予防拠点施設 |
| 21年度予算 | 2,385                          | 2,373                          | 52,351                               | 49,379         | 40,885              |
| 22年度予算 | 2,385                          | 2,334                          | 53,479                               | 50,194         | 42,945              |
| 比較     | 0                              | △ 39                           | 1,128                                | 815            | 2,060               |

\*愛幸園デイサービスセンター、桜寿苑デイサービスセンターについては公債費のみ。

## 4. 財源内訳

(単位：千円)

| 予算額     | 国県支出金 | 市債 | その他    | 一般財源   |
|---------|-------|----|--------|--------|
| 151,337 |       |    | 95,663 | 55,674 |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 市民生活部 国保年金課

| <p><b>【事業名】</b> 国民健康保険事業特別会計</p> <p><b>【説明項目】</b> 事業勘定について</p>   |           |    |                                 |           |     |       |    |     |      |            |           |  |                                 |           |
|--|-----------|----|---------------------------------|-----------|-----|-------|----|-----|------|------------|-----------|--|---------------------------------|-----------|
| <p><b>【予算額】</b></p> <p><b>【21年度】</b> 10,550,932 千円    <b>【22年度】</b> 10,402,958 千円    <b>【増減額】</b> △ 147,974 千円</p>   |           |    |                                 |           |     |       |    |     |      |            |           |  |                                 |           |
| <p><b>1. 事業の目的</b></p> <p>市民の疾病、負傷若しくは死亡又は出産に関して保険給付を行うとともに、特定健康診査及び特定保健指導、人間ドック助成等の保健事業を行い早期発見、早期治療に努め、市民の生活の安定と福祉の向上を図る。</p>   |           |    |                                 |           |     |       |    |     |      |            |           |  |                                 |           |
| <p><b>2. 事業の目標</b></p> <p>市の保険給付費は、被保険者の高齢化により年々伸び続けている。その一方で、被保険者に高齢者や無職者を多く含み、また、経済状況の悪化により課税所得も年々減少していることから保険給付の伸びに見合う財源を確保できない状況にある。こうしたことから「国保事業運営安定計画」に沿って、国保税率の見直しを行うと共に収納率の向上、医療費抑制のためのレセプト点検調査、特定健康診査・特定保健指導を実施し、事業の運営安定化を推進する。</p>   |           |    |                                 |           |     |       |    |     |      |            |           |  |                                 |           |
| <p><b>3. 事業の概要</b></p> <p>被保険者の疾病、負傷、出産又は死亡に関して必要な保険給付を行い、社会保障及び国民保険の向上に寄与する。</p> <p>○国民健康保険税は、「国保事業安定化計画」により税率は21年度と同率とし、課税所得は21年10月現在、被保険者数及び世帯数は見込みで試算している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被保険者見込み 一般被保険者26,034人 退職被保険者1,767人 計 27,801人</li> <li>・世帯数見込み 一般世帯13,578世帯 退職世帯744世帯 計14,322世帯</li> </ul> <p>○被保険者の疾病及び負傷に関して主として次の保険給付を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・療養給付費 1人当たりの伸び率を3.15%と見込み次のおりとした。             <ul style="list-style-type: none"> <li>一般被保険者分 (年1人当たり) 206,229円 (給付費) 5,368,962千円</li> <li>退職被保険者分 (年1人当たり) 221,715円 (給付費) 391,772千円</li> </ul> </li> <li>・療養費及び高額療養費 療養給付費同様に一般、退職共に伸び率を3.15%とした。             <ul style="list-style-type: none"> <li>(療養費) 一般被保険者分 51,560千円、退職被保険者分 3,805千円</li> <li>(高額療養費) 一般被保険者分 525,911千円、退職被保険者分 35,017千円</li> </ul> </li> <li>・出産一時金 平成21年10月改正により1件当たり420千円とし37,800千円とした。</li> <li>・葬祭費 1件当たり50千円とし11,000千円とした。</li> </ul> <p>○保険給付のほか後期高齢者支援金1,265,813千円及び各種共同事業拠出金1,692,897千円を計上。また、財政調整基金積立金を「国保事業安定化計画」により150,000千円とした。なお、財源は一般会計基準外繰入金150,000千円である。</p> |           |    |                                 |           |     |       |    |     |      |            |           |  |                                 |           |
| <p><b>4. 財源内訳</b> <span style="float: right;">(単位：千円)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 15%;">国県支出金</th> <th style="width: 15%;">市債</th> <th style="width: 35%;">その他</th> <th style="width: 20%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10,402,958</td> <td>3,109,527</td> <td></td> <td>4,880,441<br/>(うち一般会計繰入金707,548)</td> <td>2,412,990</td> </tr> </tbody> </table>  |           |    |                                 |           | 予算額 | 国県支出金 | 市債 | その他 | 一般財源 | 10,402,958 | 3,109,527 |  | 4,880,441<br>(うち一般会計繰入金707,548) | 2,412,990 |
| 予算額  | 国県支出金     | 市債 | その他                             | 一般財源      |     |       |    |     |      |            |           |  |                                 |           |
| 10,402,958   | 3,109,527 |    | 4,880,441<br>(うち一般会計繰入金707,548) | 2,412,990 |     |       |    |     |      |            |           |  |                                 |           |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ ② 継続

課所名 市民生活部 国保年金課

|  |       |    |         |      |
|--|-------|----|---------|------|
| <b>【事業名】</b> 国民健康保険事業特別会計<br><b>【説明項目】</b> 診療所勘定について   |       |    |         |      |
| <b>【予算額】</b><br><b>【21年度】</b> 193,300 千円 <b>【22年度】</b> 185,446 千円 <b>【増減額】</b> △ 7,854 千円  |       |    |         |      |
| <b>1. 事業の目的</b><br>大仙市東部地域唯一の公的医療機関として、高齢化社会における医療需要に対応する。健康で生活できる長寿社会を構築するための中核施設となるべく、医療・保健・福祉の一体的なサービスを提供し住民福祉の向上を図る。   |       |    |         |      |
| <b>2. 事業の目標</b><br>当診療所は、太田地域内の各集落とコミュニティバスでつながっているほか、消化器専門医の起用や新大腸内視鏡システムの導入などと相まって、患者が増加傾向にある。毎週火・木曜日の診察時間延長（午後7時まで）を実施し、地域住民への医療提供及び早期受診による医療費削減、住民福祉の向上を図る。<br>地方の医師不足が顕著な中、当診療所には2人の医師が地域医療に従事しており、一度離れた患者が戻りつつある。引き続き、地域住民とのつながりを大切にし、愛され利用される診療所を目指していく。  |       |    |         |      |
| <b>3. 事業の概要</b><br>(1) 施設名 太田国民健康保険診療所<br>(2) 開設 昭和26年4月（平成3年12月に現在地へ移転）<br>(3) 診療科目 医科<br>(4) 診療時間<br>①月・金＝午前8時30分から正午まで、午後2時から5時15分まで<br>②火・木＝午前8時30分から正午まで、午後2時から7時まで<br>③水・土＝午前8時30分から午後12時30分まで<br>※水曜日午後・日曜日休診<br>(5) 職員配置<br>①医師 2人<br>②看護師 5人<br>③事務職 4人（うち嘱託職員1人、臨時職員1人）<br>(6) 事業の対象及び人数<br>太田地域、市東部地区<br>1日平均110人、年間患者数26,696人（21年度見込み） |       |    |         |      |
| <b>4. 財源内訳</b> <span style="float: right;">(単位：千円)</span>  |       |    |         |      |
| 予算額  | 国県支出金 | 市債 | その他     | 一般財源 |
| 185,446  |       |    | 185,445 | 1    |

# 事 業 説 明 書

新規 ・ ① 継続

課所名 市民生活部 国保年金課

|   |       |    |        |      |
|---|-------|----|--------|------|
| <b>【事業名】</b> 国民健康保険事業特別会計<br><b>【説明項目】</b> 歯科診療所勘定について  |       |    |        |      |
| <b>【予算額】</b><br><b>【21年度】</b> 59,104 千円 <b>【22年度】</b> 35,531 千円 <b>【増減額】</b> △ 23,573 千円  |       |    |        |      |
| <b>1. 事業の目的</b><br>地域の歯科医療を確保し、住民福祉の向上を目指す。<br>また、保健事業との連携を図り、予防歯科を推進する。<br>矯正歯科については、岩手医科大学歯学部（盛岡市）からの医師派遣により進める。  |       |    |        |      |
| <b>2. 事業の目標</b><br>当歯科診療所は、地域住民に歯科医療を提供しているが、地域内の人口減や平成21年12月に民間歯科医院が開業した影響などで、診療収入が伸び悩んでいる。経費節減に取り組んではいるが、歳出の約60%が人件費で占められ、財政状況が硬直化しており、収支改善は困難な状況にある。<br>このような状況下、平成22年度から医師を嘱託員として人件費の圧縮を図るほか、保健事業との連携を強化し、経営の安定化を図っていく。   |       |    |        |      |
| <b>3. 事業の概要</b><br>(1) 施設名 太田国民健康保険歯科診療所<br>(2) 開設 昭和52年1月（平成3年12月に現在地へ移転）<br>(3) 診療科目 歯科<br>(4) 診療時間<br>①月・金＝午前8時30分から午後12時15分まで、午後1時30分から5時15分まで<br>②火・木＝午前10時から午後1時まで、午後2時30分から7時まで<br>③水・土＝午前8時30分から午後12時30分まで<br>※水曜日午後・土曜日午後、日・祝日休診<br>(5) 職員配置<br>①医 師 1人（嘱託員）<br>②歯科衛生士 2人（嘱託員、臨時職員各1人）<br>③事務職 1人（臨時職員）<br>(6) 事業の対象及び人数<br>太田地域、市東部地区<br>1日平均17人、年間利用者4,018人（21年度見込み） |       |    |        |      |
| <b>4. 財源内訳</b> <span style="float: right;">（単位：千円）</span>   |       |    |        |      |
| 予算額   | 国県支出金 | 市債 | その他    | 一般財源 |
| 35,531  |       |    | 35,531 |      |